

松原 悠子

令和2年度卒業（総合農学科 畜産コース）

進路先：有限会社富田ファーム

従事内容：酪農に関する作業全般



1 農業大学校を選んだ理由

高校では豚と鶏はいましたが牛はいなかったもので、畜産コースがあり牛のことを学べる農業大学校を選びました。実習の時間も多く、実践の経験を積みたいと思ったからです。

2 卒業後の進路について

今の会社は、2年生の時の実習でお世話になりました。実際に働いてみて、機械化が進んでいる酪農家ではなく、体を使う仕事が多くて大変でも牛との距離が近い酪農家で働いてみたいと思い、就職の相談をしました。実習を自分なりに一生懸命頑張っ、どうしてこの会社に入りたいのか、酪農をしたいのか、話をして就職が決まりました。

現在の業務内容は、除糞、エサづくり、エサやり、搾乳、人工授精、おがくず運搬をしています。

3 役に立った農大での学び

資格面では、人工授精師、フォークリフト、大特（トラクター）を取得してよかったなと思います。とても役に立っています。仕事でいつも使っています。授業面では、畜産の授業、実習、全てが今の仕事の役に立っています。直接使うことのない知識でも、間接的に自分の考えに影響があるので、学べてよかったです。

4 今後の目標

就職してから丸3年が経ちます。作業にも慣れ、任せてもらえることも増えてきましたが、まだ至らぬ点もたくさんあります。人工授精の受胎率向上と、牛の状態観察（乳量・体調）をしっかりすることを忘れず、上を目指して頑張りたいです。

5 後輩へのメッセージ

私は学生中に中型免許と受精卵移植師が取得できていればよかったなと思いました。資格については、興味を持ったものや自分が進みたい方向に必要なものは、この際全部取得しておくのがいいと思います。経験は何よりの宝です。授業も大切ですが、実習でたくさんのことを学んでください。新しい環境になり不安なこともたくさんあると思いますが、授業に、実習に、寮生活に、楽しんでください。大切な友達が1人できるだけでめっちゃくちゃ楽しい寮生活になるとと思います。たくさんの思い出を作してほしいです。